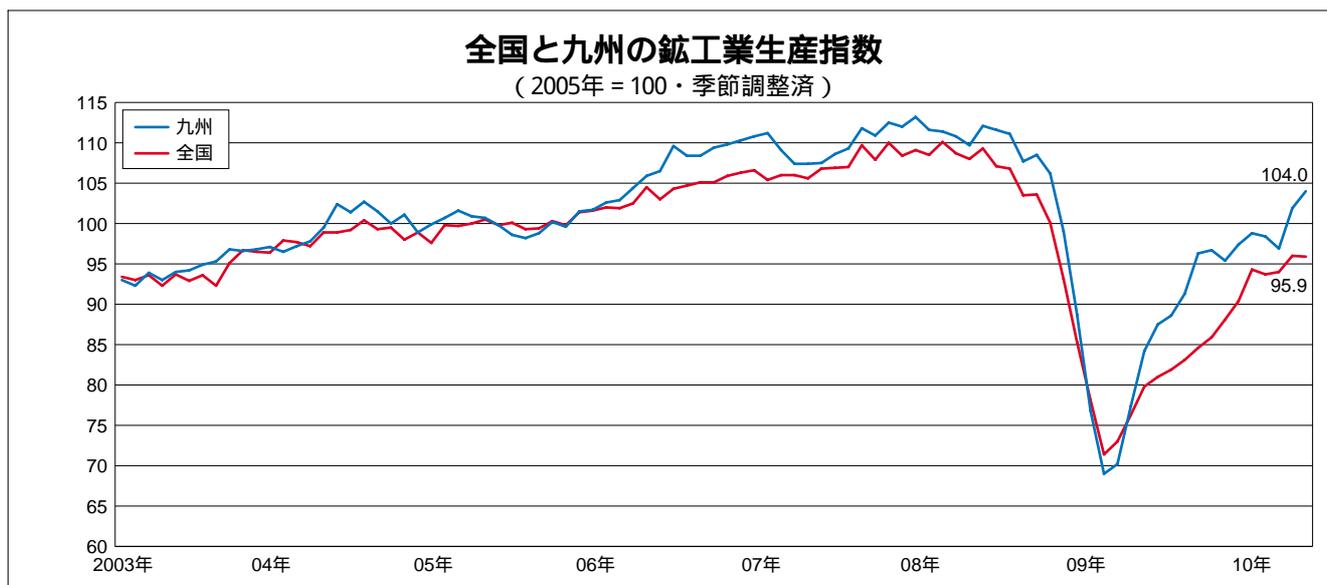


九州の鉱工業生産動向

[基調判断] 持ち直しの動きが続いている

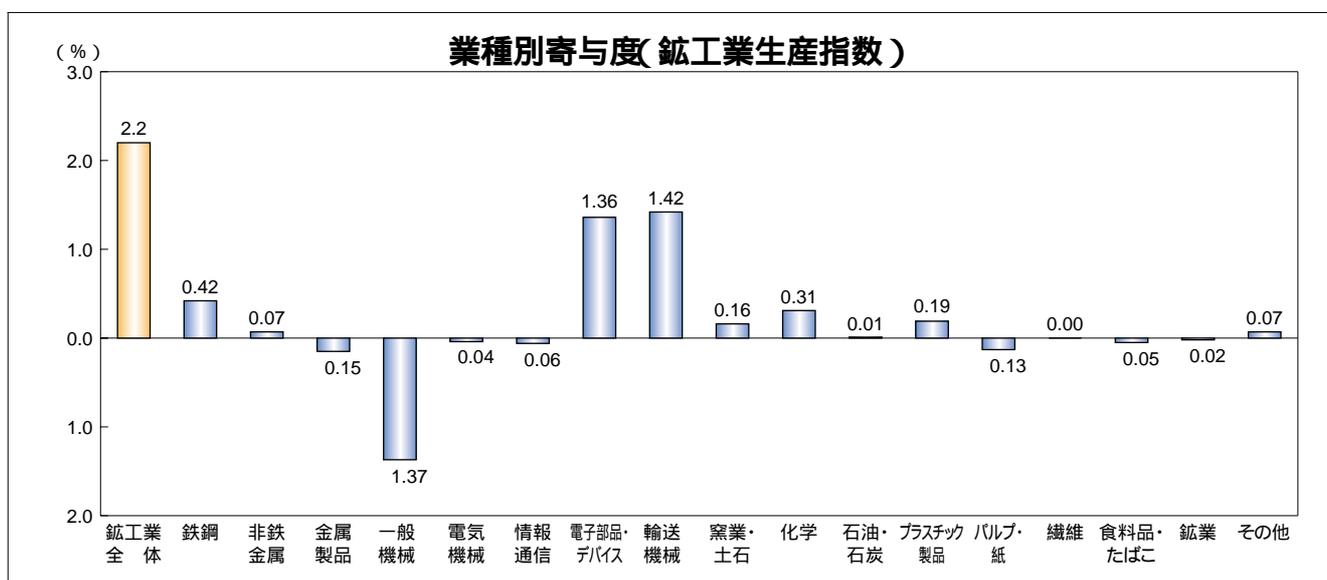
2010年5月の九州地区の鉱工業生産指数(季節調整済)は、新型車の生産が稼動し始めた輸送機械や電子部品・デバイスなどが牽引し前月比2.2%上昇の104.0と2ヵ月連続で前月を上回るなど持ち直しの動きが続いています。



(出所)九州経済産業局

[業種別動向] 輸送機械、電子部品・デバイスなどの生産が上昇

業種別にみると、一般機械については先月海外向けの生産が伸びた反動もあり、マイナスに寄与した一方で、新型車の生産が増え始めた輸送機械やデジタル家電や携帯電話、ゲーム機等の需要が伸びた電子部品・デバイスなど17業種中9業種でプラスに寄与しました。



(出所)九州経済産業局

福岡県の最近の経済動向

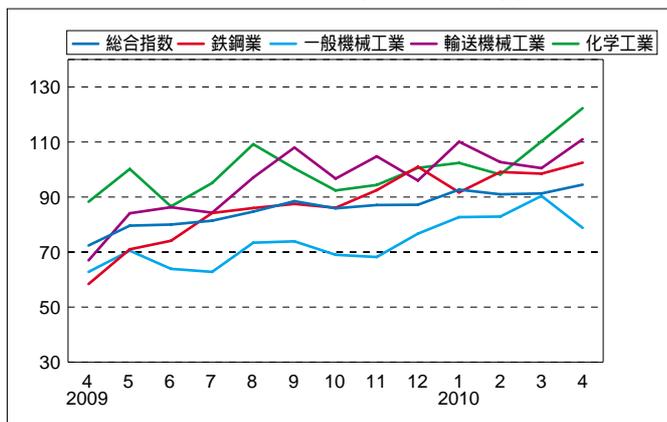
[福岡県の景気].....持ち直しの動きが続いている

生産活動では、海外向け自動車等の需要が好調なことから、輸送機械や化学が堅調に推移し、総合指数は2ヵ月連続で上昇しました。

大型小売店販売額は、前年割れで推移しましたが、住宅建設は、貸家、持家が増加し、3ヵ月連続で前年実績を上回りました。公共工事は件数、金額ともに横ばい、企業倒産については件数、負債総額ともに減少するなど、全体的には持ち直しの動きが続いています。

[生産活動].....総合指数は2ヵ月連続で上昇

福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)(2005年=100)



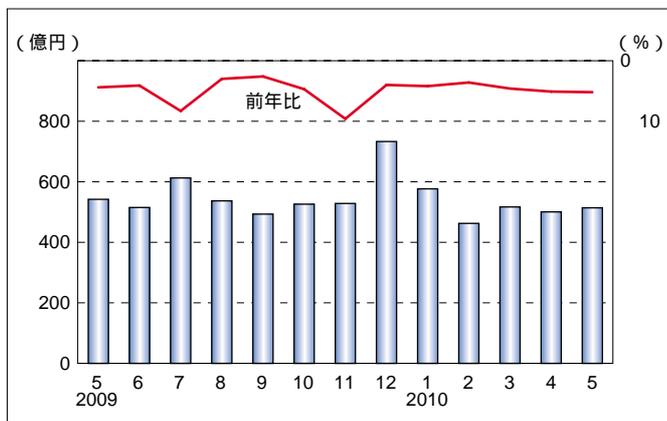
(出所)福岡県

4月の鉱工業生産指数(季節調整済)の動きをみると、総合指数は前月比0.6%上昇の94.5と2ヵ月連続で上昇しています。

主要業種をみると、自動車等の輸送機械が同5.5%、自動車素材が好調であった化学についても同10.6%とそれぞれ上昇しています。いずれも海外向けの需要増によるものが大きく、持ち直しの動きが継続しています。一方、送風機やクレーンなどの一般機械は同11.7%と低下しました。

[大型小売店].....依然前年割れが続く

福岡県の大型小売店販売額



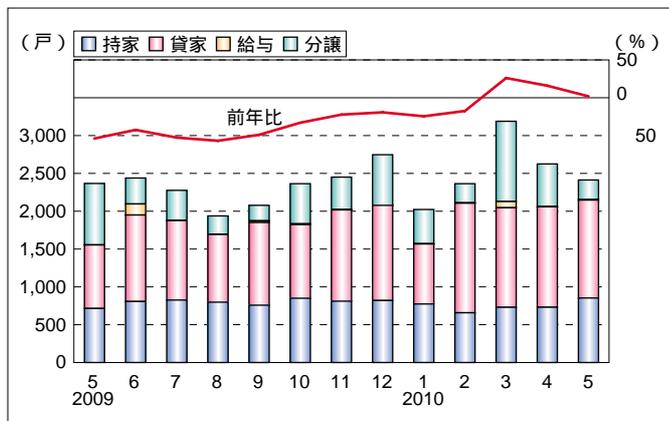
(出所)九州経済産業局

5月の大型小売店販売額は、大型小売店全体での販売額は前年同月比5.2%減の514億円と22ヵ月連続で前年比マイナスとなりました。

内訳をみると、百貨店は、同3.9%減の220億円、スーパーについても同6.1%減の294億円と百貨店、スーパーともに前年割れとなりました。

[住宅建設] 3 カ月連続で前年を上回る

福岡県の新設住宅着工戸数

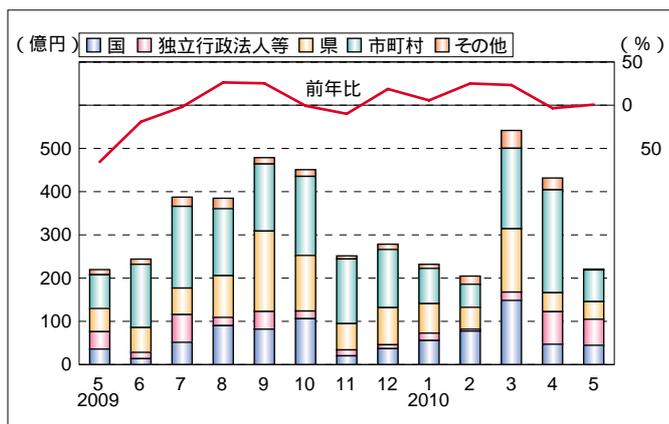


(出所)国土交通省

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比1.9%増の2,413戸と3カ月連続で前年を上回りました。内訳は、貸家で同54.2%増の1,294戸、持家は同19.3%増の853戸、分譲では同68.1%減の259戸となっています。マンション着工件数が同91.1%減と大幅に前年割れとなったことで分譲は減少しました。

[公共工事] 件数、請負金額ともに横ばい

福岡県の公共工事請負高



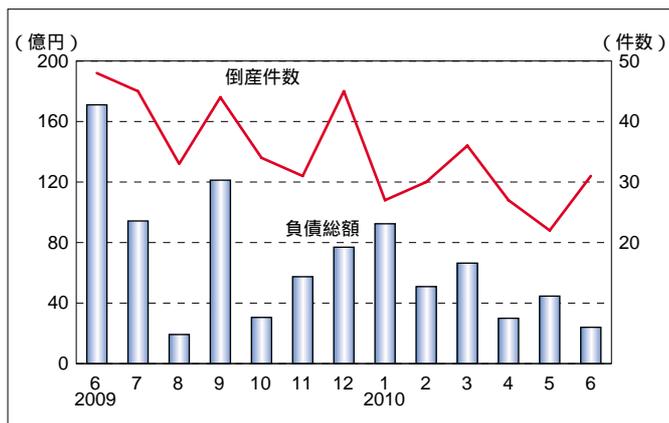
(出所)西日本建設業保証

5月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年同月比1.6%減の365件、金額は同0.6%増の221億円と件数、金額ともに前年同月比で横ばいとなりました。

発注者別の請負金額をみると、北九州PCB廃棄物処理施設の大型工事の発注により「独立行政法人等」で同49.8%増となっていますが、「県」、「その他の公共的団体」の発注額が前年同月比で減少したことから、全体では微増となりました。

[企業倒産] 倒産件数、負債総額ともに大幅減

福岡県の倒産状況



(出所)東京商工リサーチ

6月の福岡県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比35.4%減の31件、負債総額は同86.0%減の24億円と大幅に減少しました。「中小企業等金融円滑化法」の影響などから、倒産件数、負債総額ともに低水準での動きが続いています。

熊本県の最近の経済動向

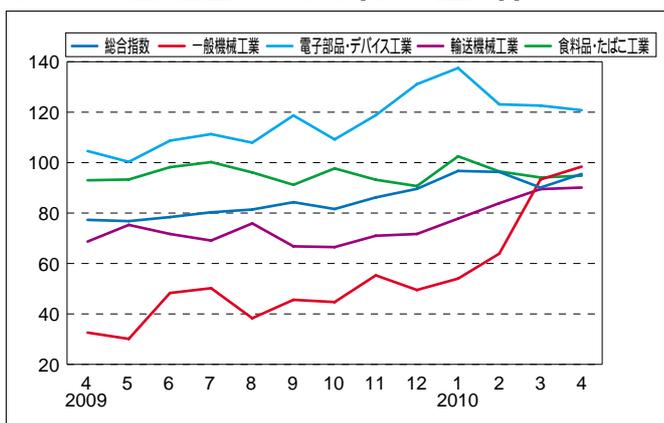
[熊本県の景気].....持ち直しの動きが続いている

生産活動では、半導体製造装置などの一般機械の生産が好調なことから総合指数は上昇し、持ち直しの動きが続いています。

公共工事は、熊本市発注の大型案件により請負金額は大幅に増加しましたが、住宅建設は5ヵ月連続で前年を下回っています。大型小売店販売額については、主力の衣料品が伸びず、前年実績を下回りました。企業倒産は、件数、負債総額ともに前年を大幅に下回りました。

[生産活動].....総合指数は3ヵ月ぶりに上昇

熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)(2005年=100)



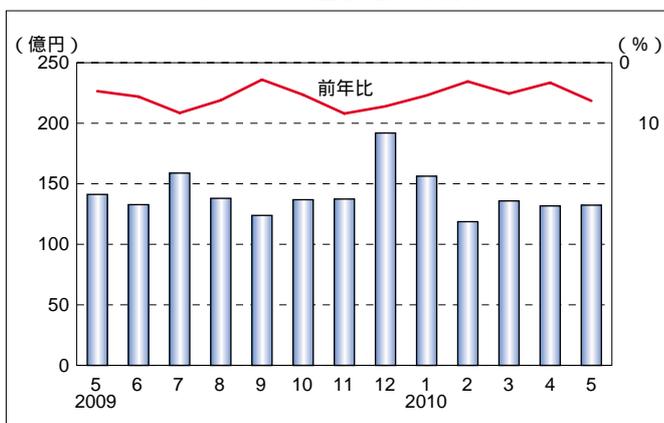
(出所)熊本県

4月の鉱工業生産指数(季節調整済)の動きを見ると、総合指数は前月比6.0%上昇の95.5と3ヵ月ぶりに上昇しました。

半導体製造装置等の生産が伸びている一般機械が上昇し、電子部品・デバイスは微減ながら高水準を維持しています。

[大型小売店].....主力の衣料品が伸びず前年割れ

熊本県の大型小売店販売額



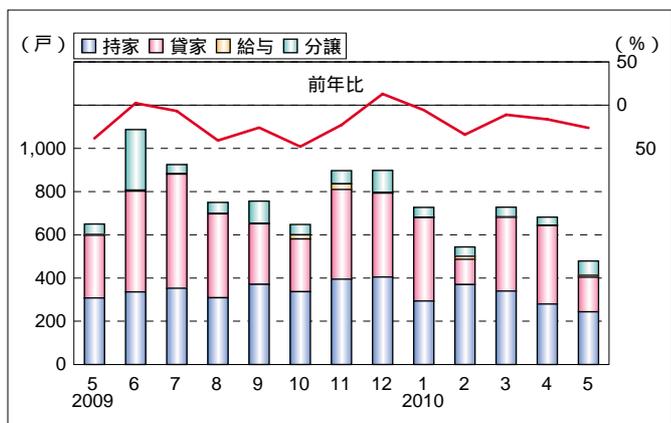
(出所)九州経済産業局

5月の大型小売店販売額は、前年同月比6.3%減の132億円と、前年実績を下回りました。

商品別では、主力の衣料品は婦人服の売上が低調だったこと等から同11.0%の減少となりました。軒並み前年割れとなるなか、電気機械器具は同6.1%増と、前年を上回りました。

[住宅建設] 5 カ月連続で前年を下回る

熊本県の新設住宅着工戸数



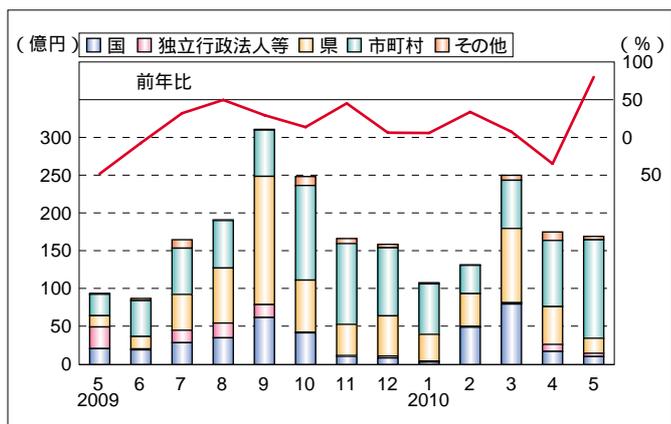
(出所) 国土交通省

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比26.3%減の479戸と5カ月連続で前年を下回りました。

用途別にみると、持家は同20.8%減の244戸、貸家も同44.8%減の160戸とともに大幅に減少しました。一方、分譲は、マンション着工により同37.5%増の66戸と上昇しました。

[公共工事] 請負金額は大幅に増加

熊本県の公共工事請負高



(出所) 西日本建設業保証

5月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年同月比5.3%減の215件、金額が同80.0%増の169億円となり、請負金額は前年を大幅に上回りました。

発注者別の請負金額をみると、熊本駅前再開発事業関連の発注で「市」が大幅に増加したほか、「県」や「その他公共団体」等でも大幅に増加しました。

[企業倒産] 倒産件数、負債総額ともに前年を大幅に下回る

熊本県の倒産状況



(出所) 東京商工リサーチ

6月の熊本県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数は前年同月比55.0%減の9件、負債総額が同78.5%減の8億円となりました。

「中小企業等金融円滑化法」施行下での企業支援の動きから、倒産件数、負債総額ともに、前年を大幅に下回りました。

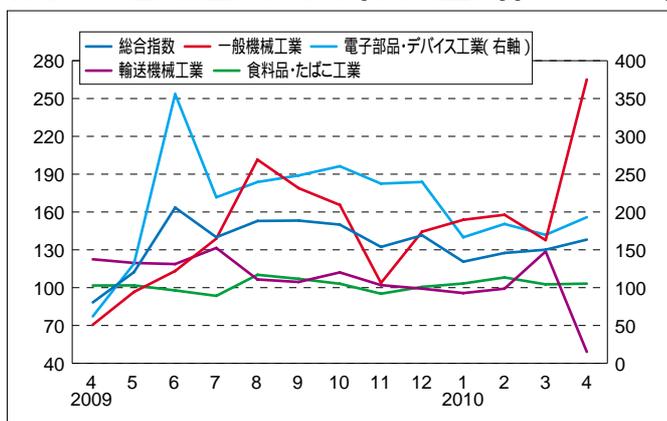
長崎県の最近の経済動向

[長崎県の景気].....持ち直しの動きが続いている

生産活動では、海外向け発電プラント用タービン等の生産により一般機械を中心に持ち直しの動きが続いています。住宅建設は、貸家の大幅な減少が影響して前年実績を下回ったものの、持家、分譲は前年を上回っています。また、公共工事は件数、請負金額ともに減少し、大型小売店販売額は、前年割れが続いています。企業倒産は、小口の倒産の発生が重なったため、件数は前年並みとなったものの、負債金額は前年を大幅に下回りました。

[生産活動].....一般機械で大幅な上昇

長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)(2005年 = 100)



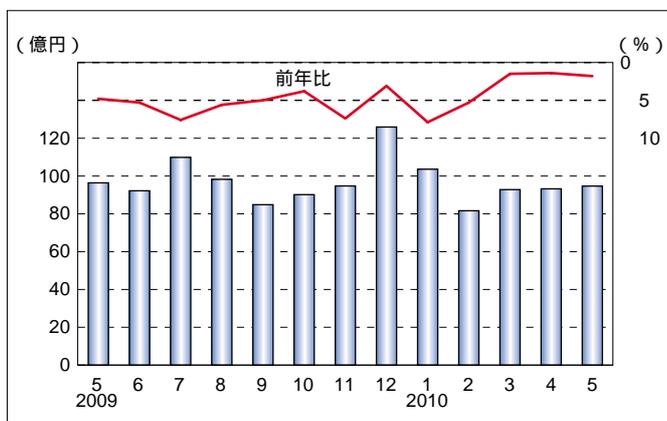
(出所)長崎県

4月の鉱工業生産指数(季節調整済)の動きをみると、総合指数は前月比1.8%上昇し138.1となりました。

業種別でみると、海外向け発電プラント用タービン等の生産から一般機械が同73.6%と大幅に上昇し、また、半導体集積回路の生産が伸びている電子部品・デバイスも同9.3%上昇しました。一方、輸送機械は新造船の生産の落ち込みから、同62.2%低下しました。

[大型小売店].....前年割れが継続

長崎県の大型小売店販売額

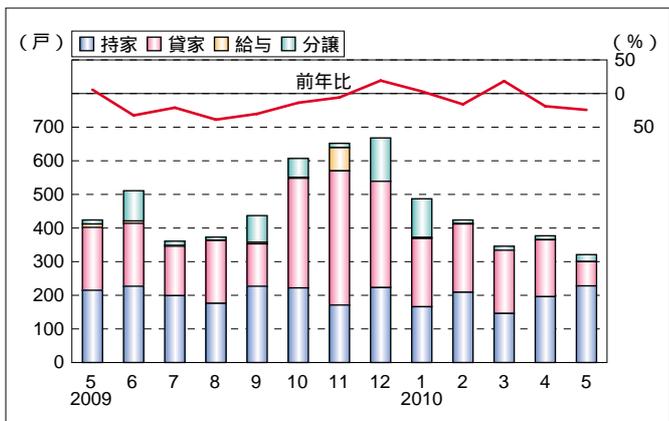


(出所)九州経済産業局

5月の大型小売店販売額は、前年同月比1.8%減の95億円と引き続き前年割れが続いています。主力の衣料品は同6.7%減と低調でしたが、電気機械器具は同43.2%増と、新エコポイント制度導入以降も好調な動きが続いています。

[住宅建設] 貸家の大幅減が響き、前年を下回る

長崎県の新設住宅着工戸数



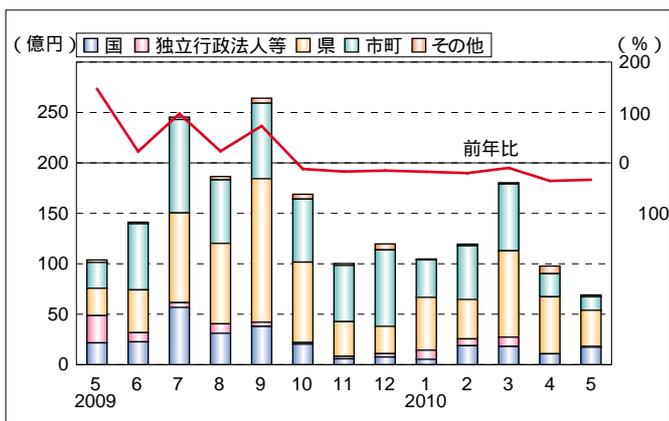
(出所) 国土交通省

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比24.3%減の321戸と2ヵ月連続で前年を下回りました。

用途別にみると、持家は同6.0%増の228戸、分譲は同75.0%増の21戸でしたが、一方で貸家が同61.5%減の72戸と大幅に減少しました。また、分譲のうちマンションについては、前月に引き続き着工実績がありませんでした。

[公共工事] 請負金額は8ヵ月連続で前年を下回る

長崎県の公共工事請負高



(出所) 西日本建設業保証

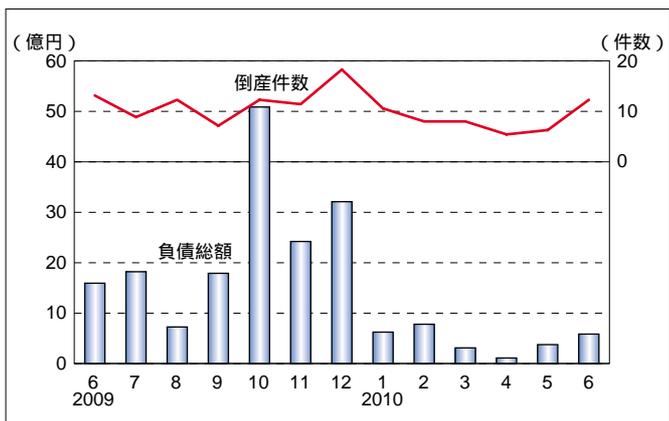
5月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年同月比15.1%減の169件、金額が同33.4%減の69億円と、請負金額は8ヵ月連続で前年を下回りました。

公共工事の削減の動きの中で、件数、請負金額は減少傾向が続いています。

発注者別の請負金額をみると、ダムや橋梁関連工事の発注により「県」は同31.8%と2ケタ増となったものの、「国」が同19.9%減、「市町」が47.7%減と、いずれも大幅に減少しました。

[企業倒産] 負債総額は大幅に減少

長崎県の倒産状況



(出所) 東京商工リサーチ

6月の長崎県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比8.3%減の11件、負債総額が同63.3%減の6億円となりました。

小口の倒産の発生が重なったことにより件数は前年並みとなりましたが、負債総額は大幅に減少しました。